

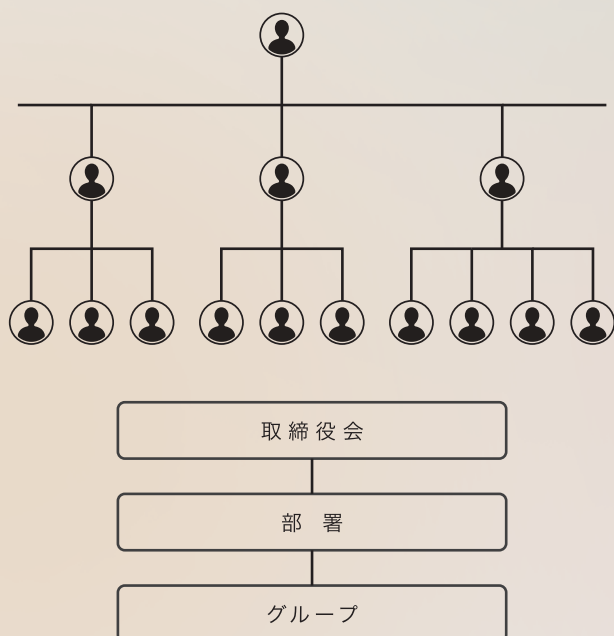


管理職^{ゼロ}、 階層^{ナシ}0、 チーム力^{無限大}∞

日本初、バリフラットモデル導入。

“世界のシゴトをたのしくするビジョナリーカンパニー”を中長期ビジョンに掲げている株式会社 iSAO（本社：東京都台東区、代表取締役：中村 圭志）は、2015 年 10 月 1 日（木）より、日本初^{※1}のバリフラットモデルの導入を開始します。

過去：今までのヒエラルキー組織



今後：バリフラットモデル組織



※1 2015 年 10 月 1 日時点 当社調べ

バリフラットモデルの概要

	バリフラットモデル
目的	<ul style="list-style-type: none">・個人の役割と能力を最大限に発揮する・自由なコラボレーションの加速
主な特徴	<ul style="list-style-type: none">・組織階層を撤廃し、プロジェクトに統一・部長、課長など管理職の廃止をし、プロジェクトリーダーが損益の責任をおう・人の成長は、メンター制度を新設しメンターが責任をおう
ピラミッド型組織との違い	意思決定：トップダウン→分散 関係：明確な上下関係→みな対等 情報：組織階層に応じた統制→全てオープン 役割：限定的→柔軟に変化
プロジェクトの種類	コアプロ＝損益の責任を有するプロジェクト チャレプロ＝新しいサービス開発や新技術の習得を目的としたプロジェクト
プロジェクト管理に使用するモノ	チーム力向上SNS Goalous (https://www.goalous.com) ※近日発表予定

《ISAOがこの組織制度にかけた思い》

2007年から2012年まで、ISAOは赤字企業で存亡が危ぶまれていました。

「何を言ったか」ではなく「誰が言ったか」でものが決まり、社員の力が発揮しきれない。そこから我々は、全員参加型の会社を目指し、組織のフラット化、情報のフルオープン化などに取り組み、安定して収益を生み出すオペレーションエクセレンスな会社へと今日まで進化してきました。

そして、その先へ。
オペレーションエクセレンスから、イノベーションを生み出す会社にISAOはさらに進化します。

バリフラットモデルは、従来の階層型の組織体系に縛られた意思決定プロセスから、全員参加・分散型に進化させ、すべての社員の力をあますことなくイノベーション創出に集結するために導入されました。

ニッポン発で、世界のシゴトをたのしくするビジョナリーカンパニーへ。

ISAOは、現状にとどまることなく自らの働き方を進化させ続け、新しい時代の働き方を世界に向けて発信していきます。

株式会社ISAOについて



<会社概要>

代表取締役：中村 圭志

設立：2010年2月3日（創業：1999年10月1日）

資本金：150,000,000円（豊田通商株式会社100%出資）

業績：純利益 3億4400万円（2015年3月期）

従業員数：204名（2015年10月1日時点）

事業内容：チーム力向上SNS Goalous 開発/運営

サービス企画/開発/運営事業

課金/決済代行事業

サーバー構築/運用事業

カスタマーサポート事業

<代表取締役略歴>

1993年、千葉大学工学部卒業。同年4月に豊田通商株式会社入社。

2004年3月、Toyota Tsusho Europe S.A. ドイツ・デュッセルドルフ支店へ出向。

2006年4月、Toyota Tsusho ID Systems GmbH設立・代表就任。

2011年10月、株式会社ISAO代表取締役に就任。

<本件に関するお問い合わせ>

広報担当者名 前澤 市橋

TEL：03-5825-5701 FAX：03-5825-5702 E-mail：pr@isao.co.jp